

サンプル

なるほど!! 知って安心 介護に活かせる

第1章

病気や身体の特徴を知ると安心して介助ができます。

脳卒中片マヒの

特徴を知る

株式会社 総合リハビリテーション研究所
理学療法士・博士(保健学)

大谷道明 著



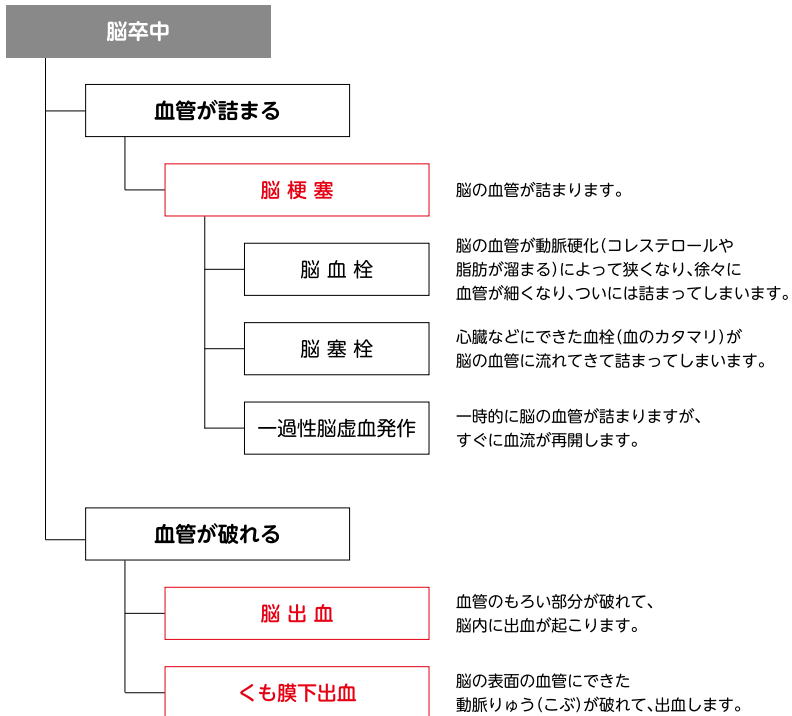
目次

1	脳卒中ってどんな病気	01
2	どのような後遺症がでるの?	02
	A. 運動障害	
	B. 感覚障害	
	C. 高次脳機能障害	
	D. 摂食嚥下障害	
3	運動障害	03
	ブルンストロームステージ 1	04
	ブルンストロームステージ 2	08
	ブルンストロームステージ 3	09
	ブルンストロームステージ 4	12
	ブルンストロームステージ 5	14
	ブルンストロームステージ 6	16
4	感覚障害	17
5	高次脳機能障害	18
6	嚥下障害	20
7	介助法の実際	21
	寝返り～起き上がり	21
	移乗	24
	杖の合わせ方	27
	杖歩行の基本	27
	階段の昇降	29
	衣服の着脱	30

1 脳卒中ってどんな病気？



脳卒中とは、
脳の血管が詰まる、
破れることによって、
脳が障害を受ける病気です。
脳卒中は
血管が詰まる
のうこうそく
「**脳梗塞**」と、
のうしゅっけつ
血管が破れる「脳出血」に
大別されます。



3 運動障害

回復過程(ステージ)別にみた片マヒの特徴

ブルストロームステージ 1

状況

手指 **上肢** **下肢**

弛緩状態(ゆるんだ状態)で全く動きません。

! 日常生活動作・注意点

手指 **上肢**

マヒ側肩に亜脱臼を生じることがあります。亜脱臼とは、肩の周囲の筋肉がマヒによって緩むことで、上腕骨が軽く抜け下がった状態をいいます。



正常肩



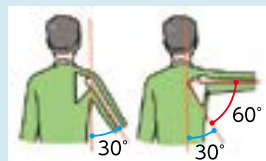
亜脱臼肩



知識の泉

肩甲上腕リズム?!

肩関節は上腕骨と肩甲骨の連動によって成り立っています。肩が真横に挙がっている時(90度)、上腕骨が60度、肩甲骨が30度動いています。この動きには、一定のリズム(上腕骨2:肩甲骨1)があります。五十肩で肩が挙がらなくなった時、肩を動かすだけでなく、肩甲骨も動かしてくださいね。



7 介助方法の実際

詳しい介助方法は動画で確認



詳しい介助方法はここから!

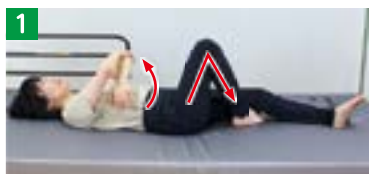
動画で確認

<https://www.caresupply.co.jp/> ●●●●●●●●

寝返り

左片マヒ 寝返り～起き上がり

健側へ寝返ります。



1 健側の手で患側の肘を持ち上げます。手首を持ち上げる方法もあります。肩に痛みを伴う人には、持ち上げ過ぎないように注意してください。



4 頭を持ち上げた状態(頸を引いて横を見る)で、寝返り動作を始めます。患側の肘を寝返る方向に引っ張り、患側の足をすくい上げます。



2 患側の膝裏から健側の足を入れて、脚を伸ばします。



5 ①頭 ②肩 ③腰 ④足の順番に動いてきます。この時、矢印の流れのように、目(頭)は健側の斜め上方を見ると、肩 腰 足が連動して動きやすくなります。



3 頭を持ち上げて(頸を引く)、健側の足先を見ます。



6 完全横向きになった状態です。膝から下は、ベッドサイドから降ろします。

次ページへ